

「絶頂」未経験

She never felt it.
She never knew love.
Until both came at once.

な
先輩
が

恋

女

女
を
知
る
話

R18
Adult only





最近

放課後に
毎日向かう
ところがある

ヤバい
遅刻だ



第4準備室

誰も近づかない
校舎4階の
空き教室

先輩
もう
待ってるだろうな



それは

グッ



ここである事を
するために



すみませんっ

カッラッ



会う人が
いるからだ



今日
日直でー

うわっ

遅いぞ
まったく

ガッ
ッ



ア

おやおや

オ

ウ

白崎先輩だ

随分と
積極的だね

後輩君

何
今更謝ることは
ないだろう

ごめんなさい

君と私の
関係じゃないか



ぽろぽろ



あぁ



それにもうー



さあ
今日も

私に恋を
教えておくれ



こっちは
頭を下げるどころか

上を向いているぞ♡



待って...っ
先輩...っ

どうやら
準備できた
みたいだな

ピタッ

ピタッ

「恋を教えて」

この言葉が
俺と先輩とを
繋ぐ言葉だ

2ヶ月前

好きです！
付き合ってください！

あわわ...

俺はクラスの
女の子に失恋した

高校1年の夏

ゴメンなさい

落ち込んで
肩を落とす俺に

見事な振られっぷり
だったな

そんな言葉に
振り返ると

だが男らしい
ド直球な告白
ひざから崩れる
本気度

私は
そんな姿の君に
好感を覚えたぞ

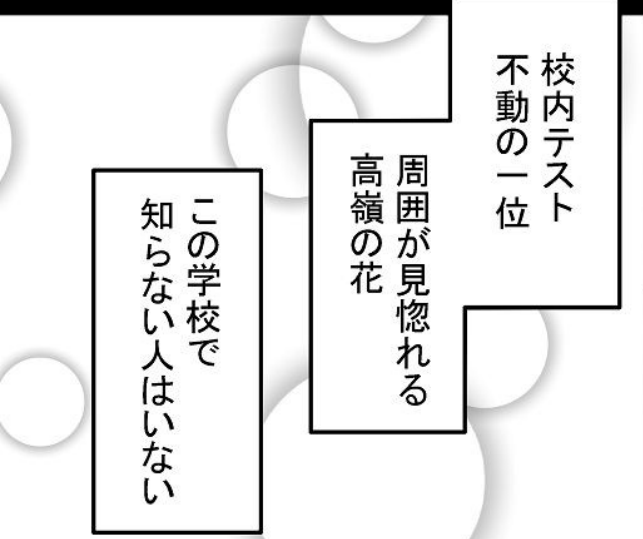
そこには



私を知っているのか



当たり前
じゃないですか



この学校で
知らない人はいない

周囲が見惚れる
高嶺の花

校内テスト
不動の一位



どうして
そんな人が
俺に…



白崎…
先輩…？



2つ
君に聞きたい
ことがある

急だと思うが



1つ目は
君はさっきの子に
振られていたが

諦められるのかな

...



諦められ
ないですよ...



なるほどな

ふむ
やはり私の目に
間違いはないか



本気で...
本気で
好きだったから...



そ
それは



えっ!?



2つ目は
付き合えたとして
何がしたいんだ?



それだけか?



キス
したりとか?

一緒にデート
したりー



あ
あとは
セセックス
したりとか



ほう
男の子だな







恋を教える

正直
どうやって
教えられるのか
わからない



ただ先輩が
言うには

恋は知ろうと
思ってたけれど
わけではないだろ？

先輩の中…っ

すごい…
きもちい…です…っ

んっ

それは…
よかった

あっ

だから恋をした
先の結果を行えば



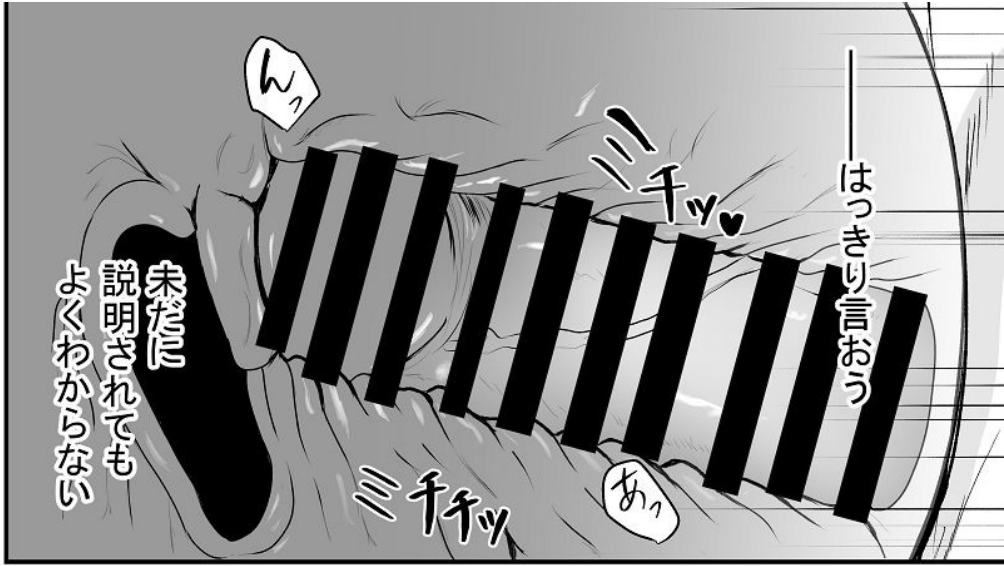
ああ…
気持ちいいよ

逆算的に
恋を知れる
というジャンル

先輩は…
気持ちいい
ですか…？



理由はごつであれ



未だに説明されてもよくわからない

はっきり言おう

三千キッ

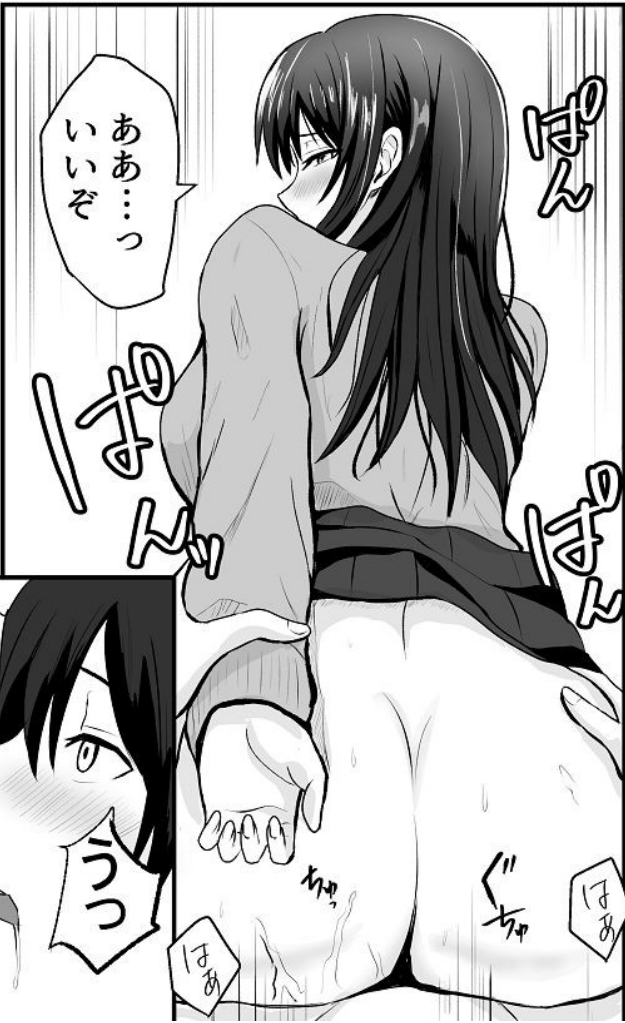


もう……っ
イキます……っ



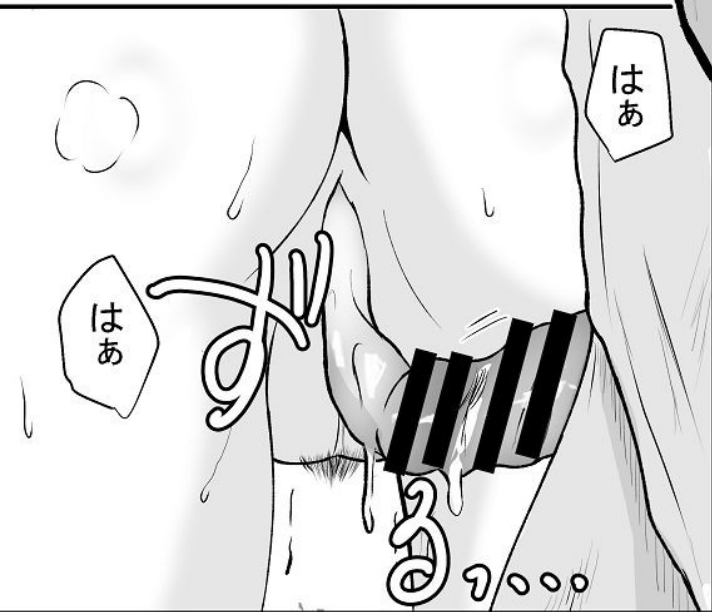
こんな美人とセックスできるなんて

おぼろっ



ああ……っ
いいぞ

はあ
はあ





独りよがりのセックスなのかな



こんな感じで毎日セックスしている

めっちゃ気持ちよかった

ただ俺だけがイってばかりで

先輩をイかせたことはない



それが不安で前に聞いたことがある

俺とのセックスは気持ちよくないですか

先輩

?

いや普通に気持ちいいぞ?



先輩がイってるとこ見たことなくて

それで満足させられてるのか不安で



どうしたんだ急に?



ああ

そーゆーことが

ホッ



うーん
どうやら私は
いったことが
ないんだ
エクスタシーの概念は
わかるんだが

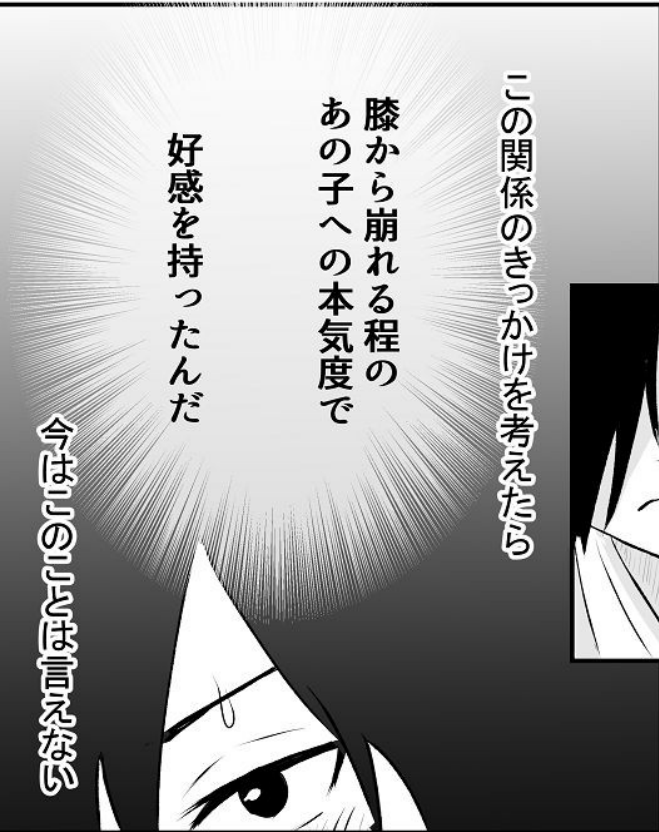




健全な男子だ
毎日セックス
してたら



俺は先輩のことが
好きだ



好感を持ったんだ

膝から崩れる程の
あの子への本気度で

この関係のきつかけを考えたら



けど



好きになるに
決まっているじゃんっ！

好きな人がイってる姿を
見たいに決まってる



ああ
そうだったな



お願いします



先輩

だから
今は気持ちに
蓋をして

ん？







俺の精子も
めっちゃ飲んでくれて

ん...ん

んや
んや



ドクン

勃起もしっぱなしだし



ダメって言ったのに...

ん

んや



収まるわけねえだろ!!

こんなんエロいこと
言われて

ドクン



ダメって言われると
止まらなくなるな

ん

んや



はあ♡



ど
どうしたんだ
後輩君



先輩っ



先輩の
お掃除フェラで
収まるどころか

まだ
足りないです...!

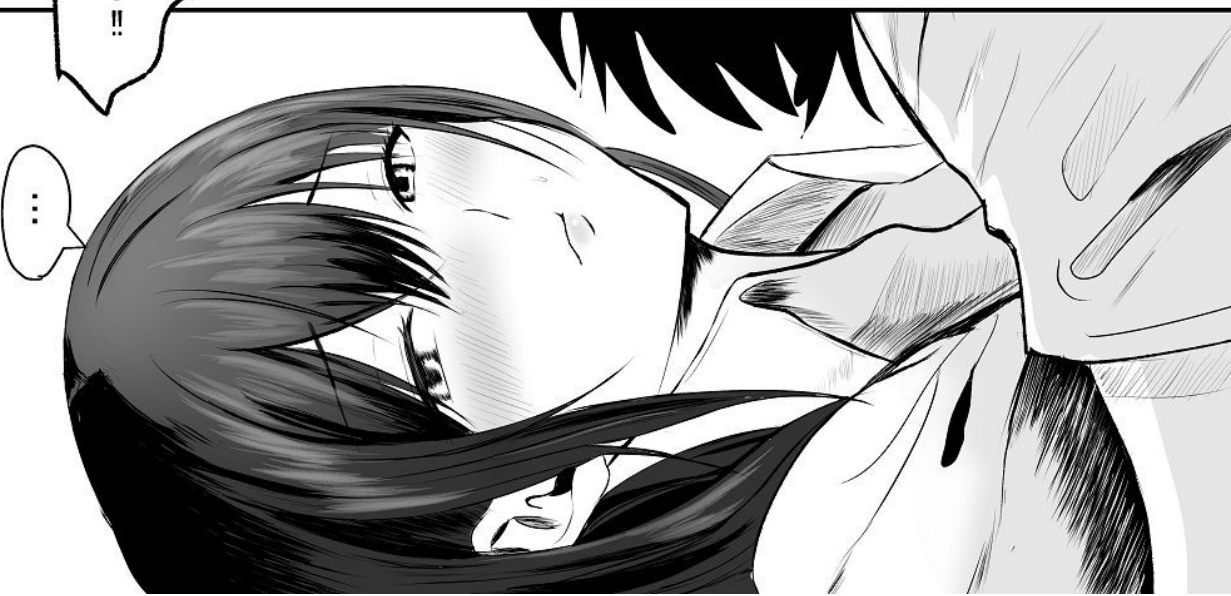
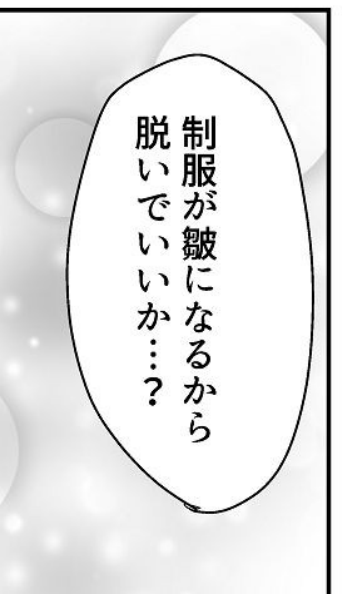


ほら

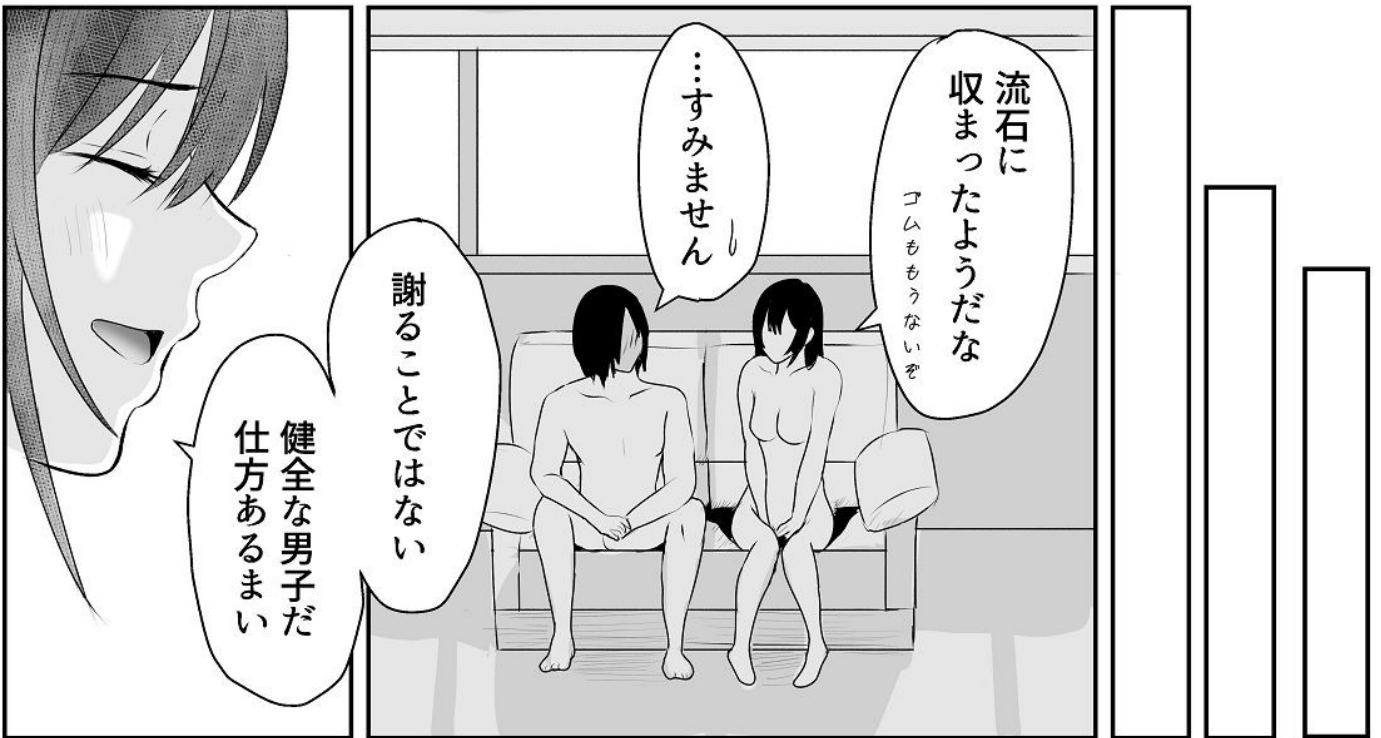


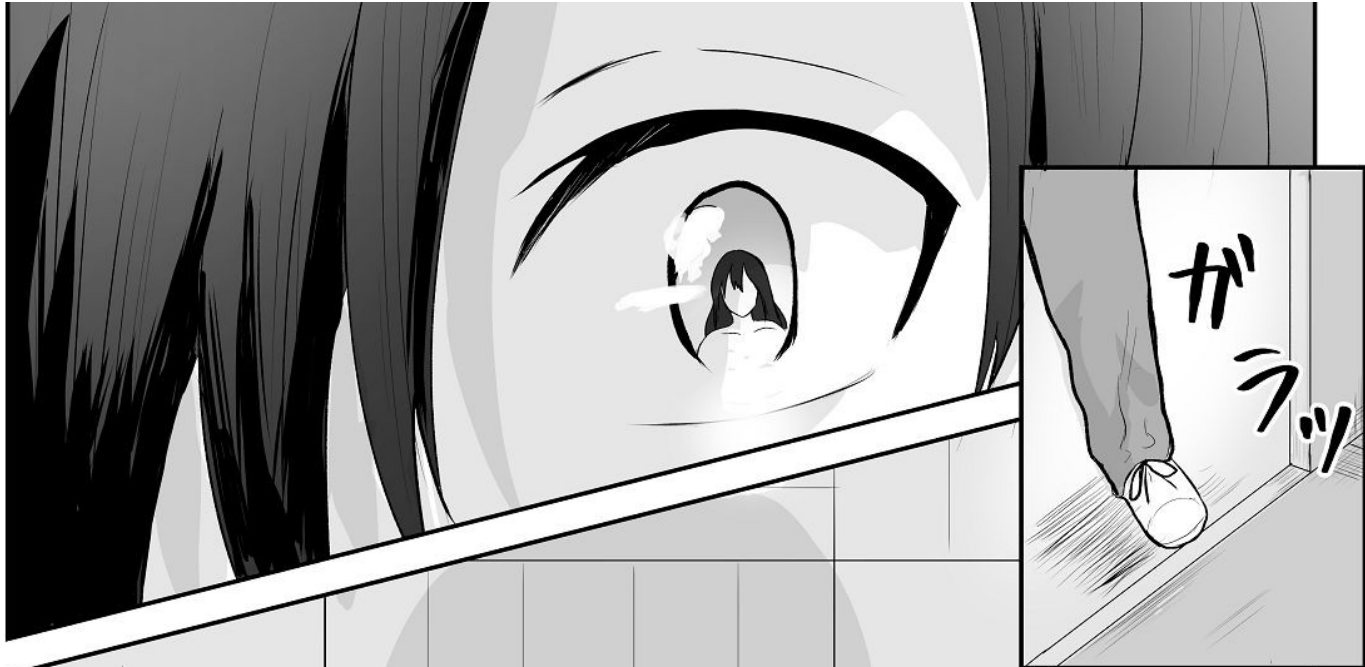
元気に
なっちゃってるっ!!

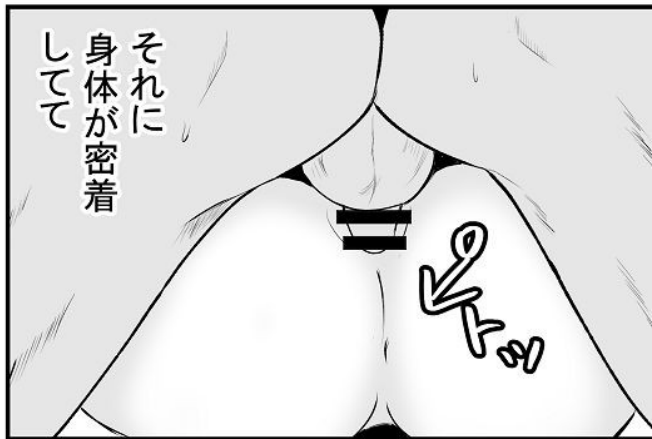
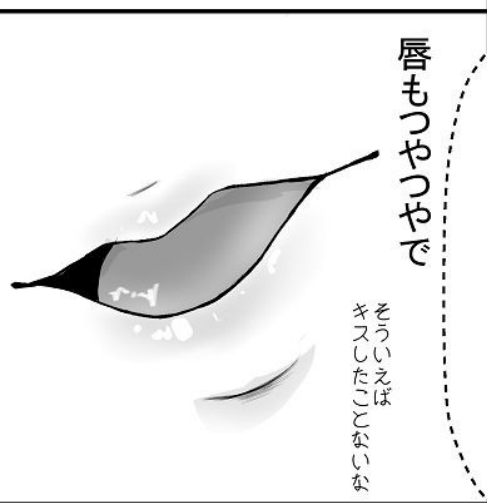
だから...!!



...







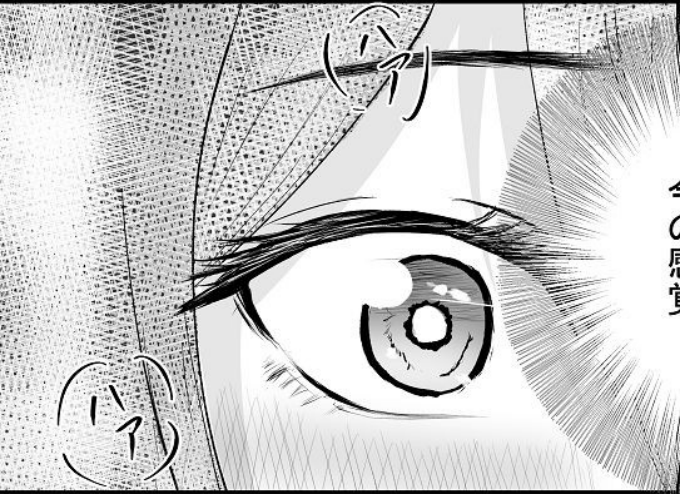


気のせいですか

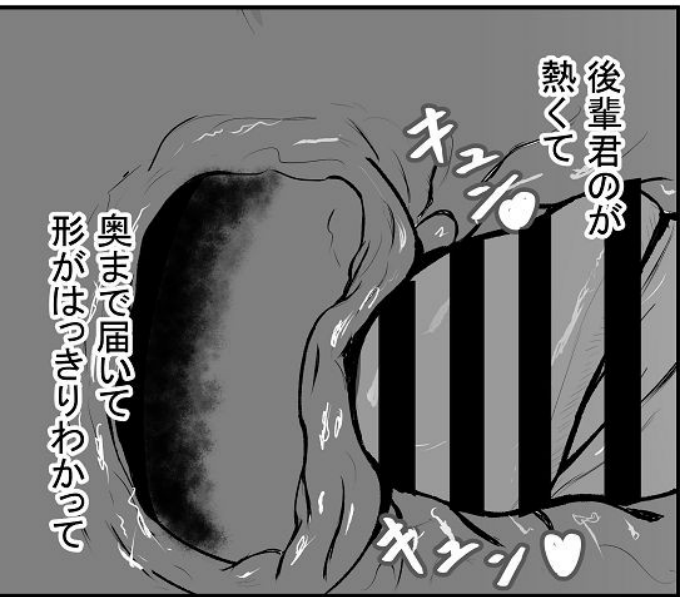
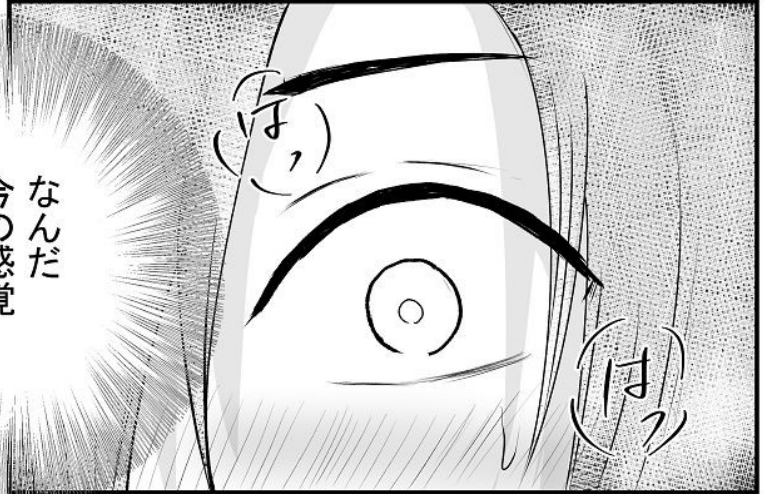


え？
特に何も

？
何か聞こえ
ませんでした？



なんだ
今の感覚

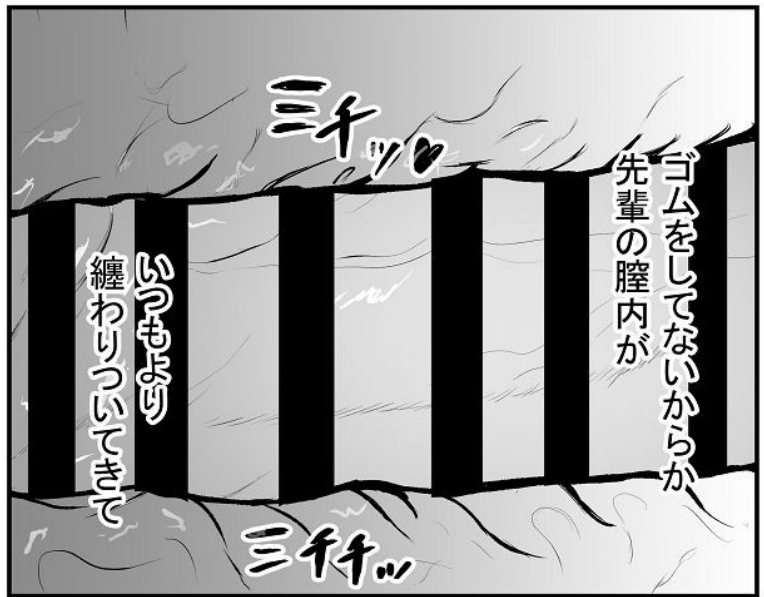


奥まで届いて
形がはっきりわかって

後輩君のが
熱くて

キュッ♡

クシャッ♡

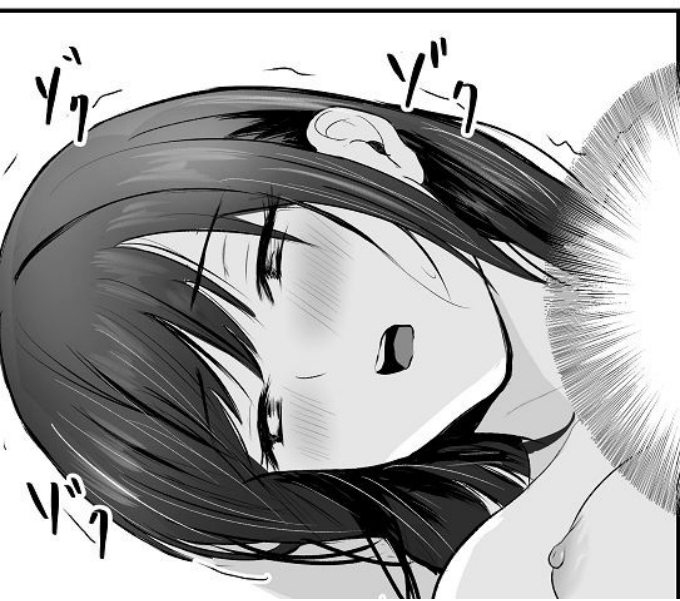


ゴムをしてないからか
先輩の腔内が

三キッ♡

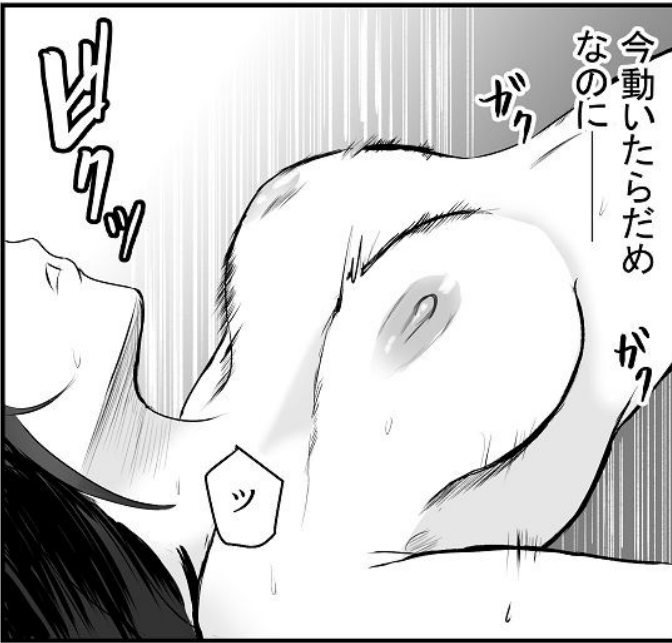
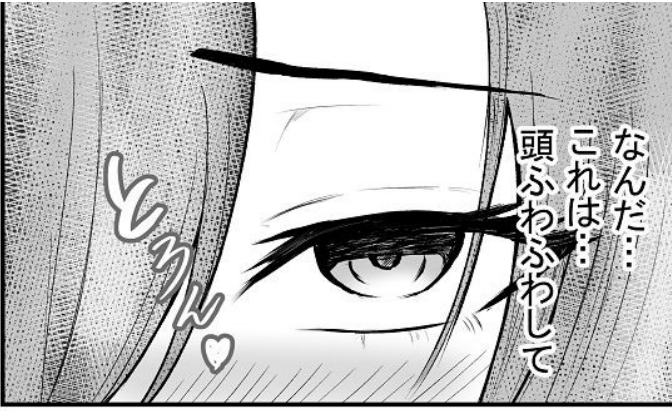
さらさら
纏わりついてきて

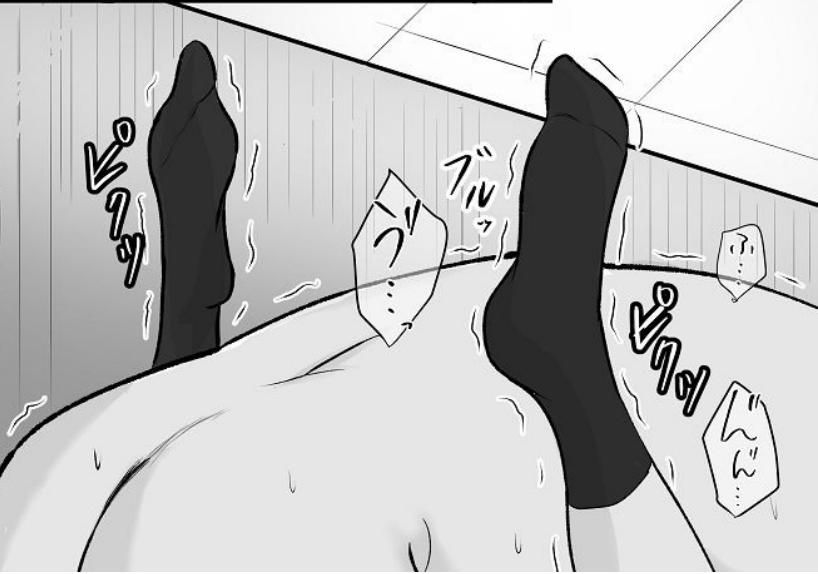
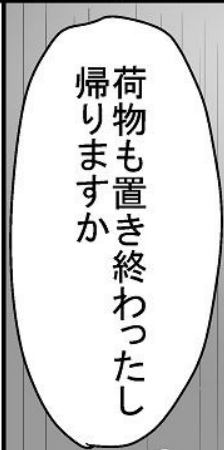
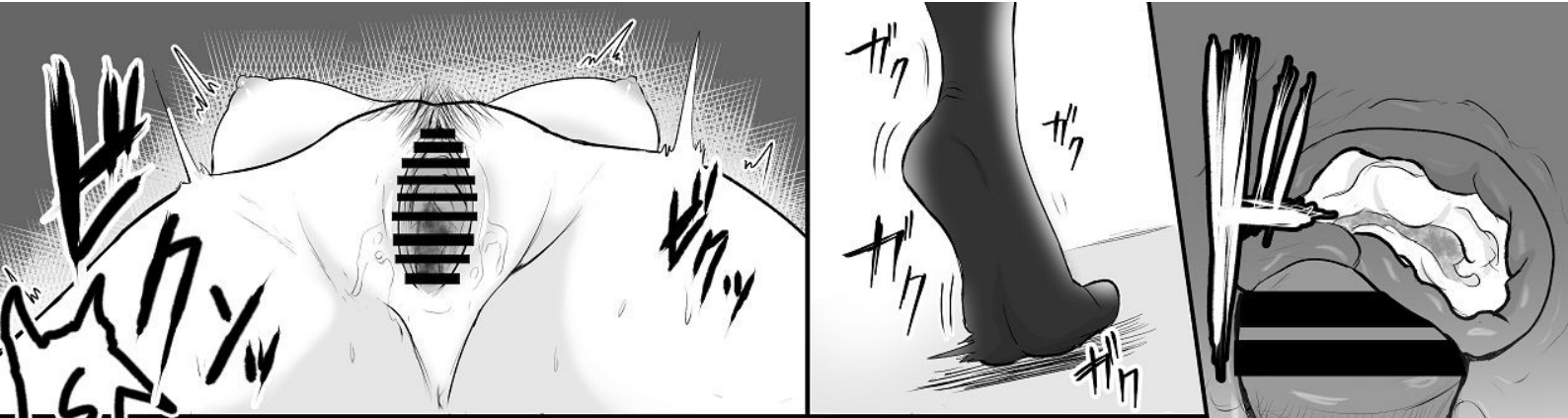
三キキ...



すく
気持ちいい...











せん…
はい…?



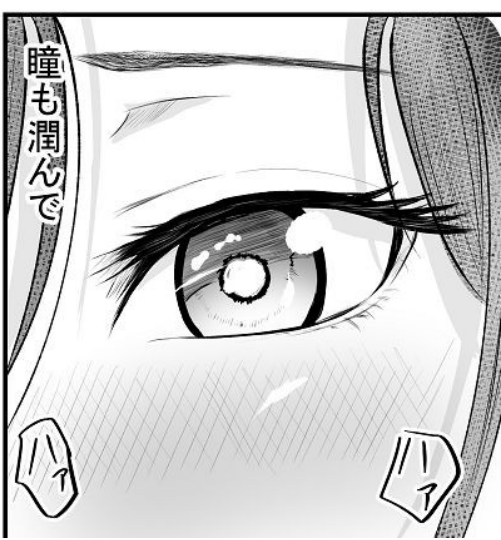
どうしたんだ
急に

こんな先輩
初めて見る



…
君のせいだ

息も荒い



瞳も潤んで





先輩は
初めての感覚で
わかってないんだ

腰が...
止まらなくて...っ

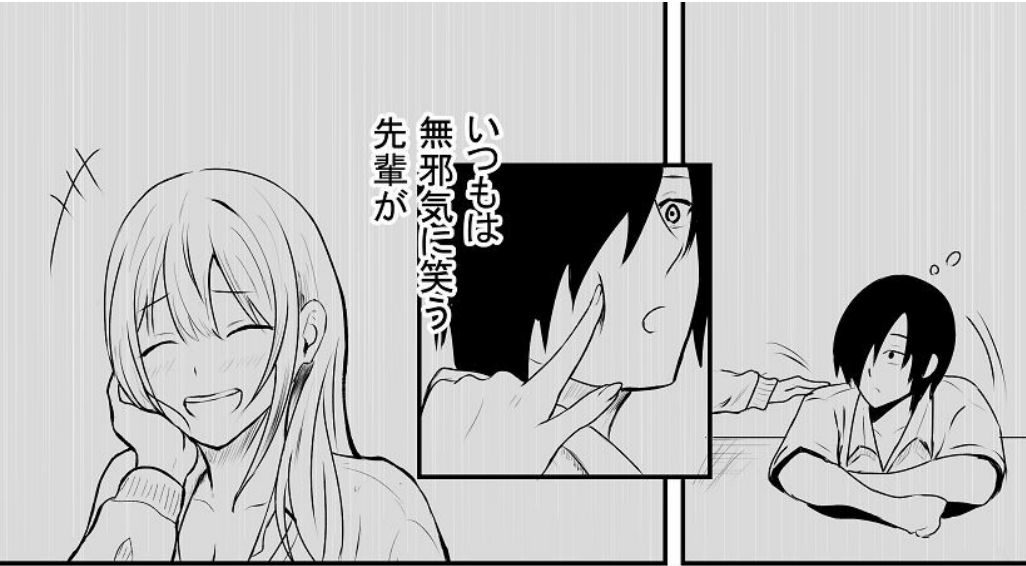
はっ
どうして
どうして...

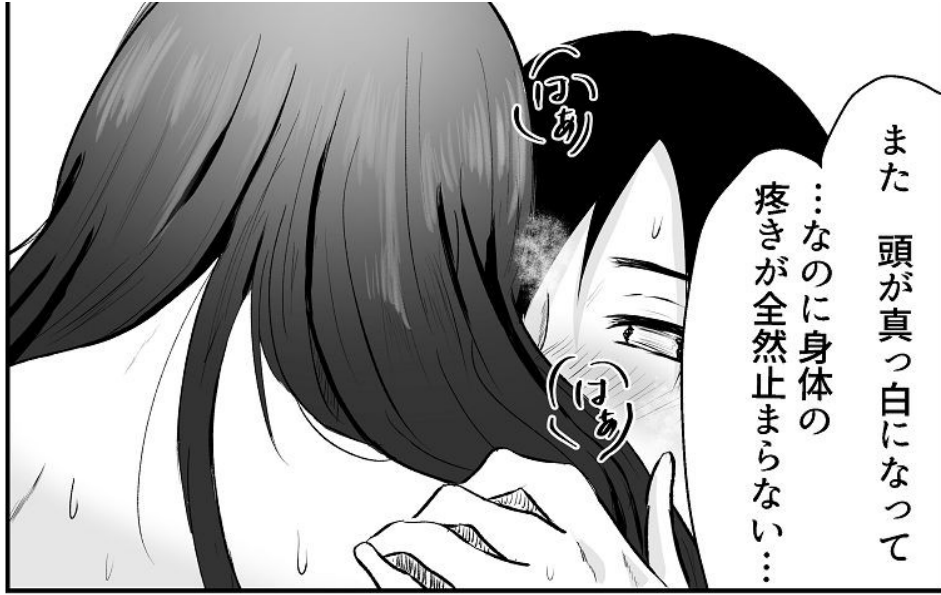


きつと
これは...



こんなに
気持ちいいんだ...っ





また 頭が真っ白になって
 …なのに身体の
 疼きが全然止まらない…



まただ…

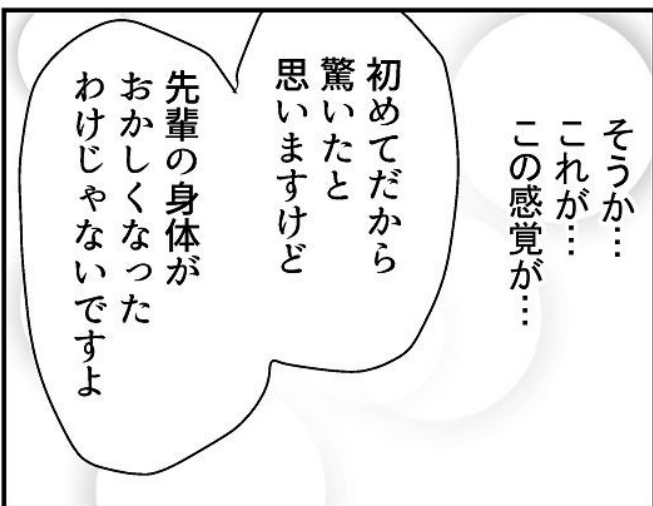


私の身体は
 おかしくなって
 しまったのか…？

…
 多分
 それは



そうか
 安心した



初めてだから
 驚いたと
 思いますけど
 先輩の身体が
 おかしくなった
 わけじゃないですよ



いったんだと
 思います



もっと
 教えてくれ

この感覚を
 忘れないように

こんなにも
 気持ちいいものだなんて



私は今まで
本当の意味で
知らなかったんだな

そこっ
気持ちいい……っ♡

セックスって



ダメだ……っ♡
ホント……

こんなにも
気持ちよくて



そんな
甘い声聞いたら
待てるわけ
ないじゃないですか……っ

まってくれ……

また……あッ
イ……く……っ……♡



待って…
待って♥
いったばっか
だからあ…

もつと…
もつと先輩と
繋がっていたいです…っ
それに先輩が
可愛すぎて…!!

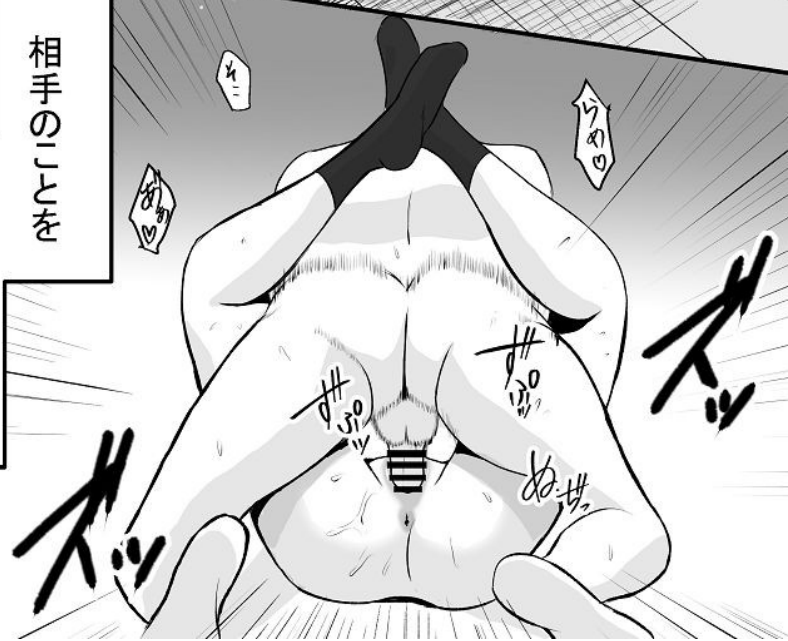
可愛いとか…
言うなあ…っ♥

あ♥
あ♥



ねえ…
もつと…
ぎゅっとして
くれないか…♥

相手のことを
求めてしまう
ものなんて





また スゴイのが きてしまう...っ♡

また... イっっちゃう...♡

後輩君...♡

ぽちゅん

あ

ほ♡

あ♡

あ♡

アッ

ちゅっ

アッ

アッ

先輩

俺も... 限界です...っ

アッ

アッ

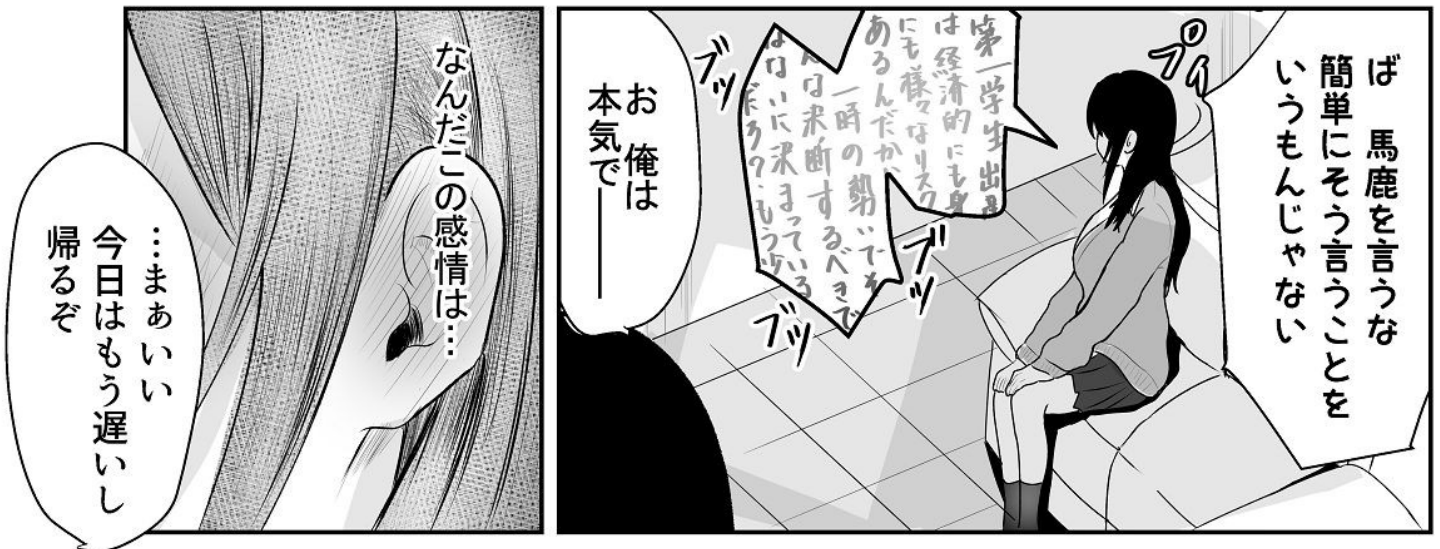
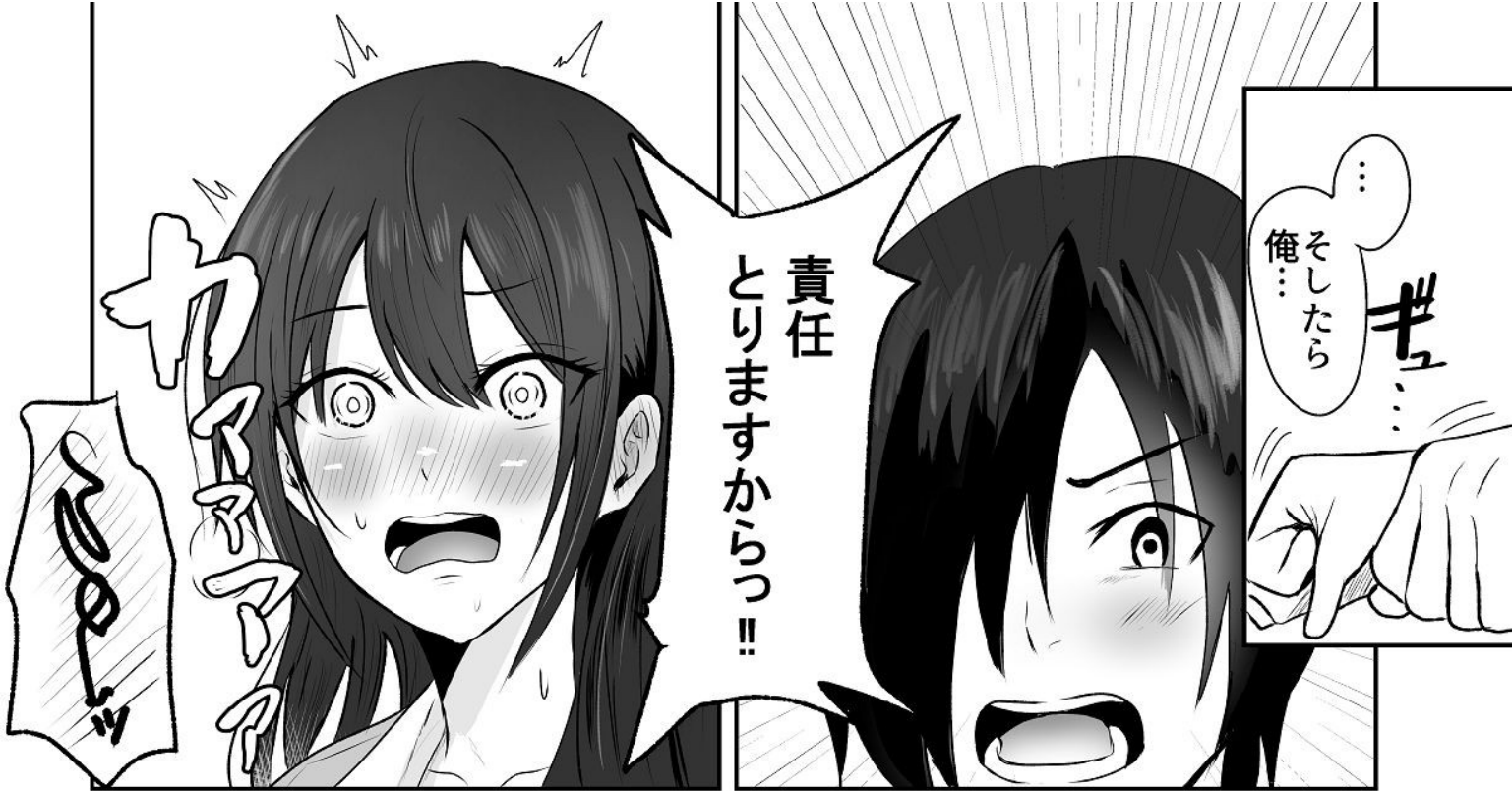
アッ

なら...

一緒に

イン...?





あとがき

ご購入いただきましてありがとうございます。

今作は元々短編で20P程度の作品にしようと思っていたのですが友人からこれだとヒロインに感情移入ができない等などアドバイスいただきまして結果このP数になりました。

前作でしばらくだせないと思っていたのですが
今月は時間がとれて、
また友人にもアドバイスをもらったので
なんとかまた出すことができました。

書きたいことが多すぎて時間等諸々が足りませんが、
また色々修行して

皆様の股間と心に何か伝わる
作品を作っていきたいと思います。

それではまた。

漫画って書いて
中で画力が上が
っていきやすいね。
それに描くのも
ヒロインの顔の
整合性が...

次回は金髪のヒロイン
物の作品を書きたいな...
勿論純愛物の作品も...



完成後に書き直したお気に入りの線画(一番最後に書いた)